

2013 日中平和友好条約締結35周年

●7.7盧溝橋事件記念のつどい●

7月6日(土)

じかん：午後2時～4時半 (1時半開場)

ところ：かながわ県民センター 301号室

横浜駅西口より徒歩5分 TEL045-312-1121

●記念講演●

「日本と中国の平和友好関係を築くには

—歴史認識の共有をめざして—

講師 ^{りゅう}劉 ^{けつ}傑さん 早稲田大学教授

〈プロフィール〉1962年生まれ、北京外国語大から東大大学院で博士号取得、現在早稲田大学社会科学総合学術院教授、近代日本外交史、東アジア国際関係史専門、2005年刊行の『国境を越える歴史認識』(編著)で日中間の歴史認識問題が近代以来の課題だと指摘。他に『中国人の歴史観』『中国の強国構想』など多数。

1937年の盧溝橋事件から今年で76年になります。この事件をきっかけとして日本は中国で全面戦争に突入し、無差別爆撃や殺戮を行い、泥沼に陥っていきました。現在、中国やアジアへの侵略による残虐行為や日本軍「慰安婦」問題を事実として認めたくない政治家たちが力を増しています。歴史認識を共有し、相互理解を深めるためには日中相互の努力、特に日本側の努力が必要です。

今年の日中平和友好条約締結35年になります。尖閣諸島(中国名・釣魚島)問題が日中間に影を落としていますが、すべての紛争は平和的に解決し、覇権を求めず・許さず、相互尊重、平等互恵の関係を再確認していく必要があります。そのためにみなさんと一緒に考えたいと思います。

●主催●

日中友好神奈川県婦人連絡会

横浜市中区桜木町1-1-56

横浜市市民活動支援センター

レターケース12番

電話 045-363-8127

●後援●

神奈川県日本中国友好協会

●資料代● 500円

